

■ FAX

101-0063 1-15 3F

TEL 03-3526-2920 (1000) 03-3221-4668 (9)

03-5842-5611



5

NO

2016 14:00

～くらしの最低保障引き下げにNO!～

「生活保護基準引下げ違憲訴訟」

第5回期日

2016年2月10日(水)14:00～

さいたま地方裁判所 105法廷



「くらしの最低保障引き下げにNO!」一斉行動

- 浦和駅前アピール行動 11:00～12:00(浦和駅西口・東口前)
- 傍聴行動(さいたま地裁前) 13:20までに並びましょう
- *傍聴券の抽選の締め切りが13時30分となりますので、お早めにお並び下さい。
- 裁判応援・報告集会(埼玉会館) 14:10～15:40(予定)

会場 埼玉会館 (さいたま市浦和区高砂4-13-18)

内容 *裁判概要
*第5回期日報告

2013年8月、生活保護基準が切り下げられました。2015年4月まで3回に渡り、最大で10%の削減がなされました。生活保護基準は、最低賃金や年金、就学援助、住民税など多岐の制度に連動します。そうした重要な「暮らしのものさし」が根拠なく決められ、国民の暮らしが脅かされる事態に、何とか押し留めようと25人の人たちが訴訟に立ち上がりました。

多くの人たちとつながり、我が国の「健康で文化的な最低限度の生活」を問うこの訴訟の勝利をめざしていきましょう 「生活保護基準引下げ反対埼玉連絡会」 代表 寺久保光良

<お問合せ>さいたま司法書士事務所(広瀬)
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂1-10-6 ペルセ高砂404 TEL 048(815)6978 / FAX 048(815)6977

<振込先> 支援カンパを募集しています
埼玉りそな銀行 桶川支店 普通預金4598116
生活保護基準引下げ反対埼玉連絡会 会計 飛鳥井 行寛



第6回期日は 4月6日(水)14:00～(さいたま地裁) 予定です

「生活保護基準引下げ違憲訴訟」第5回期日

くらしの最低保障引下げにNO！ 一斉行動



2016年2月10日(水)

浦和駅前アピール行動 11:00~12:00
さいたま地裁傍聴行動 13時30分から抽選です
13時20分までに並びましょう
裁判応援・報告集会 14:10~15:40 (予定)

..... 参加申込書

団体名

お名前	参加内容 (○印をつけてください)			備考 (要員可能な人は○印)	
	駅前行動	傍聴行動	集会	要員	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

- 障害による必要な配慮 手話 要約筆記 点字資料 車いす
その他 ()
- 第1次集約：1月27日(水) (要員可能な人はなるべく早めにお申し込みください)
第2次集約：2月3日(水)

*各団体窓口*FAX 送付先：生活保護基準引下げ反対埼玉連絡会事務局

048-815-6977

■ □ □□□□□□□□□□

■ □□□□□□□□□□□□□□□□ TEL 048-838-0355 □

主催：埼玉総合法律事務所

志葉玲さんに聞く 『戦場の実態から憲法9条・ 平和的生存権の意義を考える』

～知ることから始めよう～

中国脅威論などを根拠に、安倍・自公政権は、昨年9月、参議院で戦争法案を強行採決し、憲法9条に違反する戦争法案を成立させました。戦争法制は、自衛隊員が海外で殺し、殺されるリスクを高めるものです。それだけでなく、武器輸出禁止3原則を骨抜きにする防衛装備移転3原則によって、日本の軍産企業が製造した武器などによって海外の無辜の市民が殺されるリスクも高めます。私たちの血税が、海外の無辜の市民を殺すために使われることは断じて許せません。私たちは、人間の命を軽んずる戦争法制ではなく、憲法9条を守り、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利が保障される世界を実現したいと強く願います。埼玉総合法律事務所は、みなさんと一緒に戦場の実態を学び、戦争法制廃止の運動を強化していきたいと考え、今回の講演会を企画しました。

講師：志葉 玲氏(しばれい・フリージャーナリスト)

【プロフィール】

1975年東京生まれ。大学卒業後、番組制作会社を経て、2002年春から環境(原発問題含む)、平和、人権をテーマにフリーランスジャーナリストとしての活動を開始する。雑誌・新聞に寄稿し、現地で撮影した写真・映像をテレビ局や通信局に提供する他、コメンテーターとして各メディアで発言、全国各地で講演を行っている。

2010年11月より、イラク戦争の検証を求めるネットワーク事務局長。



講演 詳細

2016年2月18日(木)

さいたま共済会館501・502

18:30開会(18:00開場)

講演:60分、質疑応答30分

どなたでもご参加いただけます。

参加費
無料

問合先 330-0064 さいたま市浦和区岸町7-12-1 東和ビル4階
埼玉総合法律事務所(長沢・松田・山本)

問い合わせはこちらまで 電話048-862-0355

[Placeholder text] 12.11 [Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

[Placeholder text]

「公正な税制のあり方を考える」シンポジウム

社会保障の切り捨てアカン!



カネ
財源がないって
ホンマなん?



アカンオールスターズ
アカンオールスターズとは世の中の「アカン」事に対して真意を伝えるために立ち上がった正義の勇者たちです。是非、只今メンバー募集です。



社会保障の充実のために消費税が増税されたはずなのに、生活保護、介護、年金、医療……とあらゆる社会保障分野で削減が相次いでいます。「財源不足」がその理由です。財源は本当にないのでしょうか？人間の暮らしを支えることこそ、「国の財政」の本来的使命ではないのでしょうか？各分野の現場で起きている声をもとに、気鋭の財政学者の提言に学び、公正な税制のあり方とともに考え、現場から声をあげていきましょう！

日時 2016年 **1/30(土)**
13:00~16:30 (開場・受付開始12:30)

会場 AP大阪淀屋橋 4F



- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」北改札より徒歩約3分
 - 京阪本線「淀屋橋駅」中央改札口より徒歩約2分
- 入場料** 500円 (資料代)

プログラム

- 司会/審判団(反貧困ネットワーク事務局、司法書士)、コソルオ調剤
- 開会挨拶 宇都宮健児氏 (弁護士、公正な税制を求める市民連絡会共同代表)
 - リレー報告 (社会保障の現場から)
 - ・生活保護……小久保 哲郎氏 (生活保護問題対策全国会議)
 - ・年金……永井 守彦氏 (全日本年金組合大阪本部)
 - ・医療……美 尚佑氏 (大阪府医療協会社会医療対策委員会)
 - ・介護……日下部 雅高氏 (介護保険科に専ら一線のみ)
 - ・障害……雨田 信幸氏 (きょうこれん大阪本部)
 - ・奨学金……北村 諒氏 (関西学生アルバイトユニオン)
 - ・保育……大阪保育運動連絡会から
 - (休憩15分)
 - 基調講演
分断社会を終わらせる「救済の政治」から「必要の政治」へ
井手英策氏 (慶應義塾大学教授)

1972年生まれ。東京大学経済学部卒業、同大学経済学専攻科博士課程修了(博士「財政学」)。日本銀行金融研究所、東北大学、慶応義塾大学を経て、現在、慶應義塾大学経済学部教授、慶応義塾大学法学部教授、政府政策研究センター客員教授、地方財政審議員など多岐にわたる。専門は財政社会学。著書に「分断社会を終わらせる」(共著)、「財政の時代の動向」(日本財政 動向の巻)、「財政書局」など。
 - 行動提起 須藤正氏 (弁護士、公正な税制を求める市民連絡会事務局)
 - 質疑・意見交換
 - 閉会挨拶 生田武志氏 (反貧困ネットワーク大阪7区、野党ネットワーク7区)



働くなかまの春をよぶつとい

第1部講演「ブラックバイト、 ブラック企業! 私たちは負けない!」

講師 神部 紅 氏 首都圏青年ユニオン委員長

首都圏青年ユニオンは、パート・アルバイト・フリーター・派遣・正社員、つまりどんな働き方でも、どんな職業でも、誰でも一人でも入れる若者のためのユニオン（労働組合）です。不当解雇撤回、残業代未払い、不当労働行為の改善などに取り組んでいます。



第2部講演 「改悪労働者派遣法、 労働法制改悪にどう取り組む? —労働組合、労働者の今後のとりくみ—

講師 伊須 慎一郎 弁護士

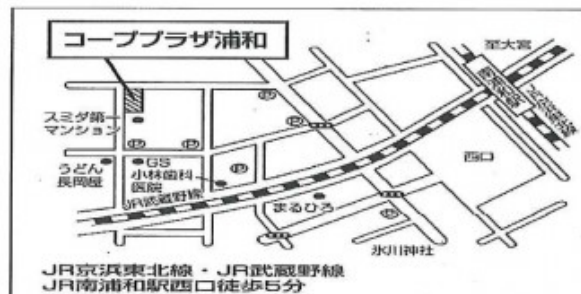
日時 **2月21日(日)**
13時30分開会
受付13時～

会場 **コーププラザ浦和3階**

JR南浦和駅西口下車徒歩5分
さいたま市南区南本町2-10-10
電話 048-823-3933

～参加費は無料です～

主催・国民春闘埼玉県共闘会議
・埼労連女性部・非正規部会
・労働法制埼玉連絡会
連絡先 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-10-11
埼玉県労働組合連合会内
TEL048-838-0771
FAX048-838-0775



参加申し込み送付先 FAX:048-838-0775
参加申し込み書

氏名	
連絡先(電話) 自宅/	事業所/
事業所名	
差し支えない方は、組合名もお書き下さい	
組合名	

生活保護・なんでも無料相談会



はんひんこん さいたま せいかつ こま かた げんざいせいかつほご
反貧困ネットワーク埼玉では、生活に困っている方、現在生活保護
じゆきゆうちゆう かた たいしやう せいかつほご むりやう そうだんかい かいざい
を受給中の方などを対象に「生活保護・なんでも無料相談会」を開催
しゃっせんもんだい にゆうきよ なや むりやう そうだん おこな
借金問題、アパートへの入居の悩みなどの無料相談を行います。



2016年1月9日(土)
午前10時～午後5時

岩槻駅東口コミュニティセンター
5F アトリエルーム

- ◎ 東武野田線岩槻駅改札を出てすぐ左の建物 ワッツ西館
- ◎ くわしくはウラ面の地図をご確認ください。



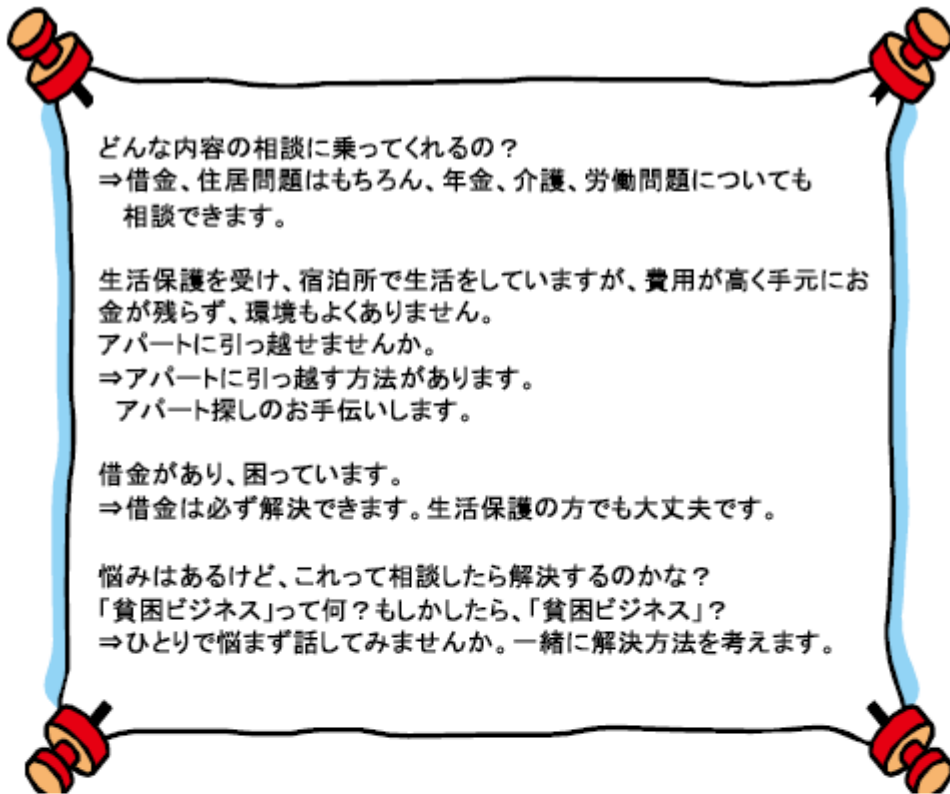
とうじつ かいじやう らいじやう かた でんわ そうだん う
◎当日、会場までご来場できない方は、電話相談をお受けします。

相談携帯電話番号 070-6653-4104

主催 反貧困ネットワーク埼玉

【反貧困ネットワーク埼玉とは】

弁護士・司法書士・社会福祉士などの有志で構成する市民団体です。
全国の反貧困ネットワークと連携して「反貧困駆け込み大相談会」をはじめ、反貧困
のための活動を行っています。



岩槻駅東口コミュニティセンター(ワッツ西館)



軽食等も用意しています。
みなさまのお越しをお待ちしています。



さいたま市岩槻区本町3-1-1

1/20

7-12-1 4 048-862-0355

fax048-866-0425

→

財政と医療

「医療崩壊」を食い止め、 医療・社会保障の拡充を目指して

日本では、医療費の国庫負担率(投入する税金の割合)が繰り返し引き下げられる一方で、医療機関にかかった際の患者の窓口負担が増やされてきました。窓口での一部負担の割合を平均すると、日本は先進国でもっとも高い負担となっています。

医療費の問題だけでなく、診療所、中小病院の経営は深刻化し、医師・看護師不足、救急・産科・小児科部門の縮小・閉鎖、受診抑制など、「医療崩壊」が大きな社会問題となっています。

にもかかわらず、政府は、財政危機を口実に、患者の負担増計画をさらに推し進めようとしており、社会保障費の削減、診療報酬マイナス改定、後期高齢者

医療制度など、医療崩壊を助長する政策が続いています。かつて政府が唱えた「医療費亡国論」には根拠はなく、逆に医療・社会保障への投資は、人の命と健康を守るだけでなく、消費を高め、雇用を生み出し、生活の充実と経済の健全な発展をもたらします。

こうした方向へと転換し、誰もが安心して十分な医療・福祉を受けられるようにするため、窓口負担増の経緯、医療崩壊の現状、国際比較などを踏まえつつ、「財政と医療」の

問題について、みなさんと一緒に考えます。



講師

中重治氏

全国保険医団体連合会 事務局長

会場

主婦連合会会議室

(主婦会館プラザエフ3階)

- JR四ツ谷駅麹町口前(歩1分)
- 地下鉄南北線 / 丸の内線四ツ谷駅(歩3分)

資料代

500円 (経済的に困難な方は無料)

日時

2016年

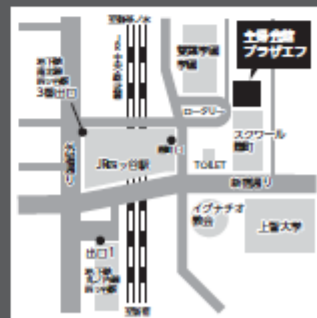
1/20(水)

18:30~21:00

(開場18:00)

主催

公正な税制を求める市民連絡会



事務局連絡先 弁護士 猪股正

さいたま市浦和区岸町7-12-1東和ビル4階 埼玉総合法律事務所 TEL048-862-0355 FAX048-866-0425

□□□2016□1□5□□□□9□□□□□□□□□□□□